

# 安心・安全な農産物は 鮫川から…

村では、「阿武隈山系の豊かな自然に恵まれて栽培された鮫川村産の農産物を、一人でも多くの方に食べていただきたい。」と考えています。  
「おいしい農産物」だけを提供するのではなく、「安全でおいしい農産物」を鮫川村から皆さんの食卓へ発信できるよう、さまざまは活動に取り組んでいます。  
今月号では、中山間地域等直接支払交付金を活用した事業を紹介します。

## 安全を証明するために

鮫川村産農産物の「安全」を証明するため、次の項目について検査を実施しましたので、その検査結果を公表します。

### ●水質検査

お米や野菜の栽培には「水」が必要不可欠です。村では、皆さんに「安心して農産物を栽培」していただくため、農業用水の水質検査を平成20年10月22日に村内3か所で行いました。

今回の水質検査の結果、各調査地点で環境基準値以内であったため、鮫川村産農産物に使用されている水は「安全な水」であることが確認されました。

### ●米食味・残留農薬検査

村内で栽培された農産物の安全性を証明するため、お米と野菜の17品目について、平成20年7月から平成21年1月にかけて「残留農薬検査」を実施しました。また、お米のおいしさの指標である「食味」の検査も実施しました。

今回の検査結果から、すべての農産物の残留農薬が基準値以内または検出されなかったこと、お米の食味も平均値で「80パーセント」以上の検査も実施しました。

を超えるなど、鮫川村産農産物は「安全でおいしい」ことが証明されました。「表2・3参照」

## 鮫川村産農産物をPR

豊かな自然で育まれた「安全でおいしい農産物」を、一人でも多くの方に知っていただきながら、鮫川村農産物の販路拡大を図るため、各地で行われるイベントでのPR活動を実施しています。

### ●東京都北区区民祭

東京都北区の飛鳥山公園で行われている「北区区民祭」において、鮫川村産の新鮮な野菜や豆腐などの大豆加工品をPRしています。このイベントに参加して今年度3年目を迎え、鮫川村産の新鮮な野菜などを買求める方も増えてきています。

### ●ふくしま市場

村内で栽培された農産物は、イトーヨーカドー葛西店内（東京都江戸川区）にある福島県のアンテナショップ「ふくしま市場」でも販売されています。特に「鮫川村産しいたけ」は、毎月、商品別売上でトップ10に入るほどの人気です。

気商品となっています。近くにお出かけになった際には、一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

### ●生産者の顔が見える村産農産物

東京都の丸ビルで二月七日・八日、「東京丸シエフマルシェ」のイベントが行われ、生産者の顔が見える「鮫川村産農産物」のPR活動を行いました。

このイベントは、服部幸應さん（服部栄養専門学校理事長）や三國清三さん（ホテル・ドウ・ミクニオナーシエフ）など国内の一流シェフによる「食育」をテーマにした第一回目の記念イベントです。

「ミニマルシェ」と呼ばれるコーナーでは、丸の内シエフズクラブ推薦の厳選素材など日本各地から選び抜かれた「生産者の顔が見える食材」だけが販売され、その中に鮫川村から「手・まめ・館」が選ばれました。

村内で丹精込めて栽培された農産物や加工品は、イベント期間中



PR活動

[表3] 野菜の検査結果

品 種	検査件数(件)	残留農薬
ト マ ト	4	検出されず…3件、基準値以内検出…1件
ミニトマト	2	検出されず
たまねぎ	1	検出されず
キャベツ	2	検出されず
きゅうり	1	検出されず
ばれいしょ	3	検出されず
な す	3	検出されず
かぼちゃ	1	検出されず
枝 豆	1	基準値以内検出
とうもろこし	2	検出されず
ね ぎ	2	検出されず
白 菜	1	検出されず
計	23	

[表2] 米の検査結果

品 種	検査件数(件)	残留農薬	食 味 値 (%)		
			最高	最低	平均
コシヒカリ	12	検出されず	88	80	83
ひとめぼれ	4	検出されず	85	78	82
ふくみらい	5	検出されず	83	75	78
チヨニシキ	1	検出されず	85	85	85
こがねもち	2	検出されず	—	—	—
計	24		—	—	81

[表1] 水質検査結果

項 目	環境基準	水 質 検 査 結 果		
		阿武隈川水系 (塩倉地内)	鮫川水系 (二反田地内)	久慈川水系 (中野町地内)
カドミウム	0.01mg/l以下	0.001以下	0.001以下	0.001以下
鉛	0.01mg/l以下	0.005以下	0.005以下	0.005以下
ひ素	0.01mg/l以下	0.005以下	0.005以下	0.005以下
総水銀	0.01mg/l以下	0.0001以下	0.0001以下	0.0001以下
硝酸性窒素・亜硝酸性窒素	10mg/l以下	0.6	0.6	0.4

※カドミウム…多量に摂取すると腎臓機能に障害を引き起こす物質で、イタイイタイ病が有名。  
鉛…鉱山地帯に多く含まれる重金属物質。小児には少量でも神経障害の原因となる場合がある。  
ひ素…少量の摂取でも腹痛や吐き気などの症状が現われ死に至る劇毒物。  
総水銀…中枢神経系(脳)に対する毒性が強力で、被害としては水俣病などが有名。  
硝酸性窒素・亜硝酸性窒素…植物の生育にはある程度必要となるが、人間が多量に摂取すると、酸欠状態を引き起こす。地下水や河川などに環境基準が設けられた。

■問い合わせ 村農林課 ☎491-3114

に売り切れる商品が出るなど、「生産者の顔が見える安全な農産物」は大変人気がありました。村ではこれからも、農薬・化学肥料の使用を削減した「安全な農産物」の栽培を推進していきます。